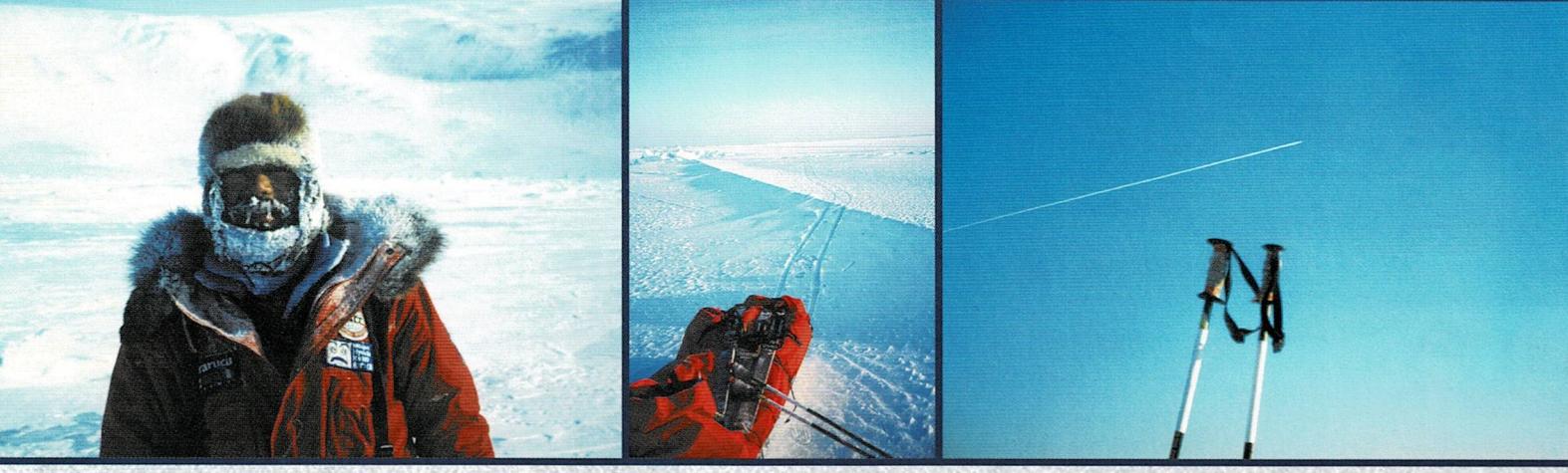


入場
無料

河野 兵市

こうの
ひょういち

一人北極点をめざした“旅人”



開催期間 令和3年12月4日(土)～令和4年3月13日(日)

(※12月4日はオープニングセレモニー開催のため10時30分開場)

休館日

月曜日(祝日及び振替休日に当たる場合はその翌日)
年末年始(12月29日～1月3日)

会場

愛媛県生涯学習センター内
愛媛人物博物館3階・企画展示室

開館時間

9時～17時30分 ※博物館への入館は17時迄

プレ展示

令和3年11月27日(土)・28日(日) えひめ生涯学習“夢”まつり内
愛媛県県民文化会館

■主催 / 愛媛県生涯学習センター

■後援 / 愛媛県教育委員会・松山市・松山市教育委員会・伊方町・伊方町教育委員会・愛媛新聞社・NHK松山拠点放送局

南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・八西CATV・FM愛媛

■写真提供 / 株式会社こころに夢

交通案内図



駐車場案内図



■お車でお越しの方は…隣接駐車場(約400台)をご利用ください。

■バスご利用の方は…

●伊予鉄バスの場合 ○砥部方面行き→下原町バス停にて下車(徒歩約15分)

●JRバスの場合 ○久万高原線→下原町バス停にて下車(徒歩約15分)

河野兵市



一人北極点をめざした

平成9(1997)年5月2日(現地時間)、一人の“旅人”が日本人で初めて、徒歩による単独での北極点到達に成功しました。その人は、瀬戸町(現、伊方町)出身の河野兵市。彼が挑んだ極圏は、強靭な精神力と体力を持つ者にしか入ることが許されない極限の世界。しかも、北極圏は大地が無く、極点にたどり着くには凍り付いた海上を進むしかない極めて危険な場所のため、万全の準備をしていても命を落とす可能性があります。そのような氷点下40℃を下回ることもある凍てつく北極海の上で兵市は、60日間にわたりひとりソリを引きながら780kmあまり先の北極点を目指しました。孤独と絶望感に襲われながらも夢を託してくれた5,000人を超える支援者一人ひとりの思いと家族の応援を胸にそれら弱い心に打ち勝ち、北極点への到達を成功させました。

本展では、世界的“旅人”・河野兵市の没後20年を記念し、22歳で世界に飛び出してから北極点到達までの足跡を、関係資料をとおして紹介するとともに、人間・河野兵市の素顔に迫ります。

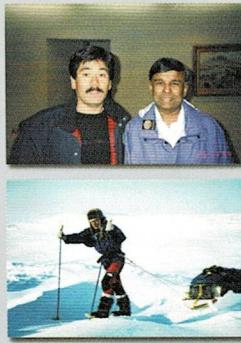
1 河野兵市の礎



河野兵市は、昭和33(1958)年、瀬戸町川之浜(現、伊方町)で生まれ、豊かな山と海が幼い頃からの遊び場となりました。家業はミカン栽培で、その手伝いで急峻な畑で収穫したミカンを100kg近く背負って降り、また、高校時代は、片道17kmの道のりを毎日自転車で通い、これらすべてが兵市の強靭な肉体と精神を育みました。

ここでは、河野兵市の礎となった瀬戸町時代について関係資料を用いて紹介します。

3 極地訓練 ～北極の師・「ベーゼルさん」との出会い～



平成6(1994)年春、河野兵市はカナダ最北部のレゾリュート村を訪りました。この村では、犬ソリで世界初の北極点到達を成した植村直己以来、世界の北極点遠征隊をサポートしてきたベーゼル・ジェスダーセン氏がロッジを経営していました。兵市は、ベーゼル氏を北極の師と仰いで教えを請い、その教えを基に極地訓練と旅の準備に臨みました。

ここでは平成4(1992)年から北極点へ挑む前年までの極地訓練について関係資料を用いて紹介します。

2 若人・河野兵市が見た世界



河野兵市は高校卒業後、大阪のガス会社に就職しますが1年で退職して自転車日本一周の旅に出ました。その後、22歳で自転車世界一周を目指して日本を出発し、以来、五大大陸に足跡を残しました。この間、南北米大陸最高峰登頂、ユーコン川の川下り、サハラ砂漠徒步縦断などを行いました。

ここでは、これらの旅の足跡と北極点への旅の動機について関係資料を用いて紹介します。

4 いざ！ 北極点へ



平成9(1997)年3月4日、河野兵市は北極点への第一歩を踏み出しました。総歩行距離1,000km以上、60日間に及ぶこの旅は、氷点下40℃を下回る気温、連日のように吹き荒れるブリザード、一刻と表情を変える北極海の氷との戦いでした。孤独と絶望感に襲われ旅の断念が頭をよぎる中、兵市の心の支えとなつたのが夢を託してくれた5,000人を超える支援者の思いと家族の応援でした。

ここでは、河野兵市が残した「日誌」をはじめとする関係資料を用いて、北極点遠征の全貌に迫ります。

関連講座

演題『息子から観る父・旅人、河野兵市のかっこいい6つの生き方』



講師 / 河野 遼兵 氏
(河野兵市氏令息)

1993年生まれ、28歳。父は1997年北極点へ単独徒步での達成という記録をもつ日本を代表する冒險家、故・河野兵市。

2019年早稲田大学大学院スポーツ科学研究科(平田竹男研究室)を修了後、大学院での学びを地方新潟県で活かすべく、株式会社NSGホールディングスへ入社、2019年よりプロ女子サッカークラブ株式会社アルビレックス新潟レディース(現職)へ出向する。現職では、スポンサー・マーケティングを担当する。父である冒險家・河野兵市の想いを後世に伝える活動を行い、将来自らも冒險への挑戦を行いつつ、起業家、事業家になることを夢みている。

日時 令和4年2月13日(日)
13時30分~15時(13時開場)

会場 愛媛県生涯学習センター 大研修室

- 受講 無料
- 定員 50名 ※定員になり次第、受付を終了いたします。
- 申込 受講希望者全員の住所・氏名・電話番号を明記して、はがき・FAX・メールまたは電話でお申し込みください。
- 感染症拡大防止のため、中止となる場合がございます。

展示解説会

[参加無料・申込不要]

日時 令和3年12月26日(日) ※各日とも13時30分~及び15時30分~の2回
令和4年1月16日(日)、2月20日(日)、3月13日(日)

会場 愛媛人物博物館3階 企画展示室

お問い合わせ
お申込み

愛媛県生涯学習センター

指定管理者／(株)レスバスコーポレーション
〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地
TEL 089-963-2111/FAX 089-963-4526 URL <https://www.i-manabi.jp/>